

学科 学年	S1 E1	科目 分類	古典 Classical Japanese	講義 必修	前期 1履修 単位	学習教育 目標 1 A～E	担当	三澤 洋子 Misawa Yoko
概 要	まず、国語に大きな影響を及ぼした漢文の読解力を付ける。次いで、古典文学の規範である平安時代の物語文学の中から、初期の代表的な「伊勢物語」を中心に、古典読解の基礎力を養う。さらに平家物語より「木曾の最期」を読む。以上の学習を通じてわが国の文学的伝統を理解し、豊かな教養を養い、より広い考察力を身に付ける。							
科目目標 (到達目標)	(1) 古文の読解力を養う。(2) 漢文の読解力を養う。(3) 古典の知識をつける。							
教科書 器材等	プリントによる教材							
評価の基準と 方法	2回の定期試験を中心に平素の学習状況から習熟達成度をみる。							
関連科目	1学年から4学年までの各国語							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		「狐借虎威」「朝三暮四」	漢文訓読・解釈・鑑賞					
第2回		「漱石枕流」「守株」	漢文訓読・解釈・鑑賞	漢文と日本文学の関わり				
第3回		「混沌」「杞憂」	漢文訓読・解釈・鑑賞	日本への影響				
第4回		『徒然草』	「これも仁和寺の法師」(一)	音読・かなづかい				
第5回		〃	〃 (二)	解釈・鑑賞・係り結び				
第6回		『伊勢物語』	「芥川」	音読・解釈・鑑賞・用言の用法				
第7回	×	定期試験						
第8回		『伊勢物語』	「東下り」(一)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法				
第9回		〃	〃 (二)	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法				
第10回		〃	「渚の院」	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法				
第11回		〃	「小野の雪」「さらぬ別れ」	音読・解釈・鑑賞・和歌の技巧				
第12回		『平家物語』	「木曾の最期」(一)	音読・解釈・敬語の用法				
第13回		〃	〃 (二)	音読・解釈・敬語の用法				
第14回		〃	〃 (三)	解釈・鑑賞・文法のまとめ				
第15回	×	定期試験						
第16回								
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー	出勤日の昼休み時間、非常勤講師室に在室。							
授業アンケート への対応								
備 考	教材は変更することもある。							
更新履歴								

